製品説明書 [製品名] トアパウダー#1500NU-IIアイボリー

7 株式会社トウペ

一般名称

熱硬化形エポキシ樹脂系粉体塗料

特 徴

- ① 上塗りとの付着性を考慮して設計しノンサンディングで上塗り塗装可能 な高耐久性仕様向けの下塗り塗料です。
- ② 静電塗装作業性に優れ、つき回り性・エッジカバー性が良好です。
- ③ 耐食性、機械物性が優れております。

荷 姿

15kgダンボールケース

色相

アイボリー

塗布量

120g/m² (80μmでロスなしの計算)

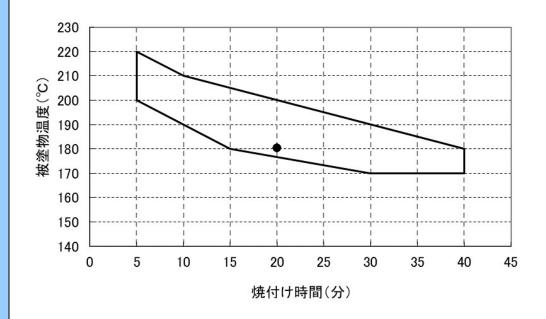
塗膜厚

 $80\pm10~\mu$ m

焼付け条件

180℃×20分(被塗物キープ温度)

適性焼付け範囲



塗料性状

平均粒子径 : 35~40μm

塗料密度 : 1. 4~1. 6 g/c m³

安息角 : 35~45°

貯蔵安定性 : 6ヶ月/30℃以下

数値は測定値であり、保証値ではありません。

塗 膜 性 能

試験項目	試験成績	試験方法 (JIS K 5600 に準拠)
付 着 性	分類 O	クロスカット法、2mm□
耐カッピング性	5mm以上	カッピング試験装置
耐おもり落下性	3 0 c m	デュポン式、1/2inφ×500g×Xcm
鏡面光沢度	65±10	6 O ° 鏡面光沢度
耐水性	異常なし	水道水浸漬、23℃×480 時間
耐酸性	異常なし	5%硫酸浸漬、23℃×500 時間
耐アルカリ性	異常なし	5%水酸化ナトリウム浸漬、23℃×500時間
耐湿性	異常なし	95%RH、50℃×480 時間
耐中性塩水噴霧性	異常なし	ソルトスプレー、1000 時間
冷熱繰り返し試験	異常なし	80°C×2時間⇒-30°C×2時間 30 サイクル
試験片作製条件	塗料	: トアパウダー#1500NU-Ⅱ アイボリー
	試験片	: $S P C C - S D (0.8t \times 50 \times 150mm)$
	素地調整	:リン酸亜鉛処理
	焼付け条件:	180℃×20分(被塗物キープ温度)
	膜厚	: 8 0 ± 1 0 μ m

適合素材と

素地調整

1) 電気亜鉛めっき鋼板 : リン酸亜鉛処理 2) 溶融亜鉛メッキ鋼板 : リン酸亜鉛処理

3) アルミニウム : 陽極酸化被膜処理、クロメート処理

クロムフリー処理

4) 鋳物 : リン酸塩処理

4) トアメタルウレタンCW

適合する

上塗り塗料

1) トメラタイト#300 : 焼付け条件120℃×20分
2) トアアクロンH#450 : 焼付け条件140℃×20分
3) トアメタルトップCW : 焼付け条件180℃×20分

5) トアパウダー#4300 : 焼付け条件180℃×20分6) トアパウダー#4700 : 焼付け条件180℃×20分

: 焼付け条件170°C×20分

7) トアパウダーアプレスSD : 焼付け条件 1 6 0 °C × 2 0 分

| 8)ニューガーメット#3000 : 焼付け条件170℃×20分

9)トアリファイン2K:常温乾燥7日

*上塗り塗料が加熱硬化形の場合、2コート2ベークになります

*上塗り塗料の焼付け温度が低い場合、本製品を180℃×20分以上(被 塗物温度)でしっかりと焼付けてください。

推奨用途

1) 工業用機器類 :屋外向け配電盤、ダクトなど

2) 建築資材 : 道路資材、エクステリア

3) 外装建材類 :カーテンウォール

取り扱い上の留意点

1) 粉体塗料を使用する前に、袋内でよく揉みほぐし固まりがないことを ご確認ください。

- 2) タイプの異なる粉体塗料及び他社品粉体塗料との混合使用は避けてください。
- 3)溶剤形塗料に比べ着火の危険性は殆どありませんが、火気や電気スパーク等の火気発生源の安全管理を十分に行ってください。
- 4) 塗装時には必ず防塵マスクを着用し、粉末体の直接吸引は避けてください。また、使用後は手洗い及びうがい等を励行してください。
- 5)製品安全シート(SDS)の内容をご確認ください。

保管方法

- 1) 直射日光、焼付け乾燥炉付近等を避け、30°C以下の冷暗所に保管してください。
- 2) 湿気の多い場所では保管しないでください。
- 3)製品の積み上げは4段までにし、横積みはしないでください。
- 4) 直接地面に置かないようにしてください。
- 5) 使用後の袋締めを確実にしてください。